桜木地区まちづくり計画(第2期)

地区の現状

地区の強み

昔から、スポーツの盛んな地区である。スポ ーツを中心に若い力が桜木地区の活動を盛り 上げていく源泉になる。文化活動を含め多様 なサークル・団体が活動している。まち協は スポーツ・文化活動の支援を通じ、多様なコ ミュニティを繋げ、地区のチーム力を向上さ せるよう取組んでいる。交通安全部・防犯安 全部の活動が活発である。

地区の課題

掛川市で、一番人口を有している中、特に南 部地域はスーパーセンターオークワの出店と 共に、宅地開発が進み主要道路の整備も進み つつある。新たな新興住宅が増加し、交通安 全・防犯の維持活動に対し懸念が生じ始めて いる。

また、北部地域は、農村地帯でその原風景 が保たれてきてはいるが、高齢化による耕作 放棄地等が目立ち始めている。鳥獣被害も発 生している。

近年の気候変動、異常気象による短時間豪 雨による垂木川・家代川の浸水被害、北部山 間部は土砂災害が発生しており台風、集中豪 雨による地区として連携した防災対策の必要 性が高まっている。なお、南海トラフ巨大地 震への備えは継続して必要である。そして、 全体的に言えるのは、地域コミュニティが薄 れ始めていることである。

地区まちづくり計画の概要

≪計画策定の目的≫

より住みやすく、安心で安全な地区を目指し、それ を具現化していく。

≪策定方法≫

第1期の桜木地区まちづくり計画を基本に、これま で積み重ねてきた事業内容に沿ったビジョンテーマの 設定し、第2期計画を策定していく。

≪計画の進め方≫

まちづくり協議会の司令塔である「企画委員会」が 中心となり、企画運営部・交通安全部・防犯安全部 3部体制でまちづくり活動を推進していく。

地区区長会、地区福祉協議会ほか地区内各種団 体と役割分担をしながら、連携協力体制のもと推進 していく。

≪計画期間≫

第1期 平成28年~令和2年

第2期 令和3年~令和7年

令和6年~令和7年(計画見直し)

≪区域≫ 9区

- ·上垂木区 ·下垂木南区 ·富部区
- ·下垂木1区 ·遊家家代区 ·下垂木2区
- ・家代の里区・下垂木3区・森平区

まち協スローガン

Ŧ

桜

掛

元

気

は

桜

术

1

ヤ

まち協行動規範

誰

も

が

安

IL

生

き生き暮

ら

せ

る

ま

ち

め

願

11

が

う

ま

地区ピジョン

ま 協 は

桜 活 重

体 は 地 ×

事業ビジョンとテーマ

地区のコミュニティを育てる

- ①まち協が管理する地区3施設の利 用・促進(場の提供)
- ②地区活動団体への助成(各コミュティ 活動の支援)
- ③コンパクトで楽しめるイベントで地区 内交流(まち協は個と団体、多様な団 体と活動を繋ぐ)

事業内容

- 1.地域振興事業
- 2.福祉の振興と健康増進事業
- 3.広報 · PR事業

住みやすい環境づくり

- ①地区でつくる安心と安全
- (交通安全部・防犯安全部)
- ②地区で行う子育て支援
- (事務局・企画運営部)
- ③地区で協力・防災対策 (事務局・広報担当)

事業内容

- 1.安心安全確保・環境美化振興事業
- 2.教育と文化の支援事業

人づくりとまちづくり

- ①桜木ボランティアを創る(ボラン ティアによる事業運営を指向)
- ②アスリートを目指す小・中学生支援 (スポ少・地域スポーツクラブの活動 支援と桜木出身アスリートの応援)
- ③まち協活動の源泉は各種団体 (まち協は各種団体と相互に活動を 支援)

事業内容

1各種関連団体への支援と連携事業 2スポーツの振興事業





